

浦幌町立博物館だより

2026(令和8)年1月号

編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 /



博物館サイト



博物館note

聞き取り調査報告展

福沢バット工場の記憶



「福沢バット工場の記憶展」と「読書感想画」展のようす



展示をご覧になりにみえた福沢祐介氏(右)

浦幌の林産業史とバット

浦幌は林業の盛んだった町ですが、林業には山に木を植えて育てやがて収穫(伐採)する「林業」と、木から木製品を加工する「林産業」があります。浦幌は「林業」の町であると共に「林産業」の町でもありました。

浦幌にもさまざまな林産業が発達していましたが、よく知られているのは「鉛筆工場」と「バット工場」です。なかでもバット工場は、全国的にも珍しい製材から商品までの一貫生産をとっていました。

現在開催中の聞き取り調査報告展「福沢バット工場の記憶」は、かつてのバット工場のようすを写真や製材見本などの資料を通じて知っていただくものです。

12月10日には、当時専務であった福沢祐介氏が展示をご覧になりました。展示のようすは、博物館noteでもご紹介しています。



聞き取り調査報告展

今回の展示は「聞き取り調査報告展」と銘打っています。実は博物館では、町の歴史や文化の記録のために、さまざまな聞き取り調査を実施しており、今回の展示はその概要を報告したものです。

福沢バット工場については、2020年に福沢祐介氏・まゆみ氏にご来町いただき、聞き取り調査を実施していました。聞き取り調査の内容は、『浦幌町立博物館紀要』第24号(2024年発行)に掲載しています。

そのいっぽうで、いまだ活字化もできていない聞き取り調査のデータがまだまだたくさんあります。本来であれば、聞き取り後すみやかに活字化をおこない、出版や企画展示を通じて公開しなくてはなりません。本当に申し訳ありません。

聞き取りのような形の無い資料の保存と公開も博物館の大切な役割なのですが…

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!



十字満さんと土器・石器

土器や石器

2025年最後の寄贈資料は、浦幌町字富川で農業を営む十字満さんから。

上浦幌体育振興会の資料とともに、これまでご自身の畑で採集してきた土器や石器の数々をご寄贈いただきました。表面採集遺物、略して「表採」と呼ばれるもので、おそらく縄文時代のものと思われます。

埋蔵文化財として保存させていただきます。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

延期となっていた

「健康講座」開催します

図書館から

【日時】1月24日(土) 14時～15時30分

【場所】博物館前ロビー

【定員】なし(アンケートの回答期限は1月18日まで)

社団法人MIIKU日本味噌協会の代表 宮川 順子 氏をお招きし、参加者から寄せられたお悩みに料理研究家の観点から答えていただきます。



【申し込み】

左のQRコード
または図書館へ電話
(015-576-5833)

※その際、皆様の健康に関するお悩みをぜひお聞かせください。



1月の博物館お知らせ

企画展

聞き取り調査報告展

福沢バット工場の記憶

11月8日(土)

2026年

1月12日(月・祝)

10:00~18:00

場所:博物館特別展示ホール

主催:浦幌町立博物館

かつて浦幌町寿町で創業していた「福沢バット工場」について、博物館でおこなった聞き取りの結果を、関係資料とともにご紹介します。

なお、福沢バット工場に関する資料をお持ちの方は、展示期間中博物館へお貸し下さいませんか？ご連絡お待ちしております！



トピック展

博物館講座

お正月の文化

1月4日(日)

1月31日(土)

場所:博物館ロビー



しめ飾りやおせち料理、神棚まわりなど、お正月に関する文化について展示します。「元旦に食べたもの」写真についても、随時展示公開。

卒業論文大発表会 浦幌のヒグマこんなに調べました! 2026

2月7日(土)
13:00~17:00

講演:佐藤喜和(酪農学園大学教授)

申し込み不要・無料
入退場自由

ほか大学生たちによる卒業論文の発表

発表者や演題の詳細は、博物館ホームページで公開します。
共催:浦幌ヒグマ調査会・酪農学園大学野生動物生態学研究室

募集しています

「元旦に食べたもの」 写真を集めています

1月1日の朝に何を食べましたか？
必ずしもお雑煮やおせち料理とは限らない、現代の元旦の朝ごはん。いまの時代のお正月の暮らしを記録するため、「元旦に食べたもの」を調べています。写真に撮って、博物館までお寄せ下さい。

詳しくは博物館WEBサイトをどうぞ。



入館料:無料

開館時間:10:00~18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員:1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、
資料調査等は事前に電話かメール
にてお申し込みください。

1月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館日:月曜日・月末資料整理日

**12月29日(月)~1月3日(土)は
年末年始休館となります。**



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車...約1時間
池田駅より普通列車...約30分
釧路駅より普通列車...約2時間
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広~浦幌間 1380円(片道)
釧路~浦幌間 1800円(片道)



駐車場無料
帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お問い合わせ・申し込み:電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1

E-mail: info@museum-uraho-